

別紙（案）

就学前児童の保護者用

別冊にする

子ども・子育てに関する ニーズ調査票

皆様には日ごろより、本市児童行政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
さて、本市では子ども・子育て支援のための施策を実施しておりますが、国において平成24年8月に「子ども・子育て支援法」が制定され、各自治体が子ども・子育て支援のための具体的な「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、平成27年度から実施することになりました。

このたび本市におきましても、この事業計画の策定に向けて、市民の皆様の子ども・子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、「子ども・子育てに関するニーズ調査」を実施することになりました。

この調査は、住民基本台帳の中から小学生以下のお子さんのいる世帯を無作為に抽出し、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年11月
新庄市長 山尾 順紀

新庄市

〔 ○調査対象となる子どもの保護者が記入することを想定
○量の見込みの推計上必要な項目を編みかけ■で表記 〕

回答するに当たってお読みください

新庄市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付や事業を実施していきます。（平成27年度から実施予定）

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、市民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、回答者の施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。今回の調査以降、施設や事業の利用希望を変更しても構いません。

○記入については、黒の鉛筆・ボールペンでご記入願います。

追加記載

○兄弟の有無に関わらず、宛名のお子さんについてご記入願います。

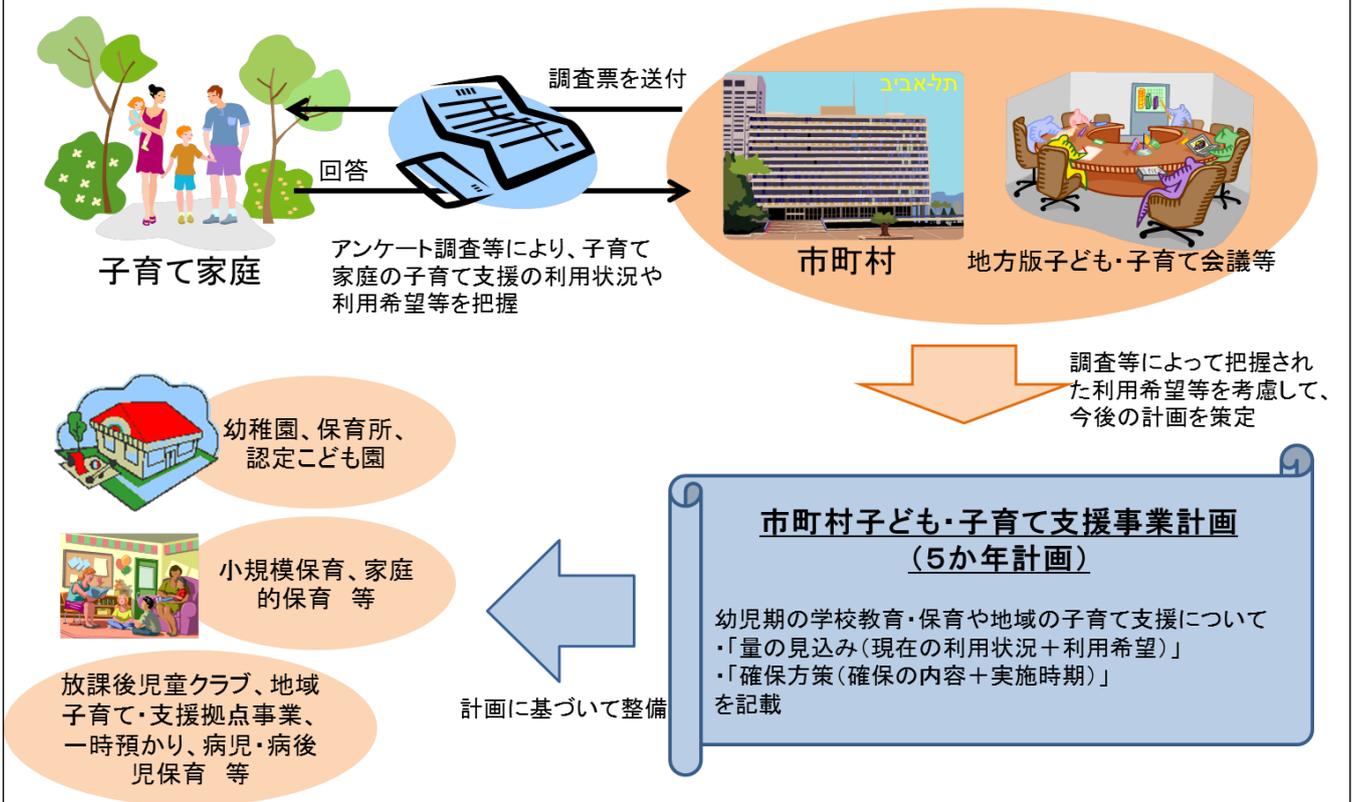
○この調査は、上記の目的以外には使用いたしません。また、調査の回答はすべて統計的に処理し、皆様にご迷惑をおかけすることはありませんので、率直なご意見をお書きください。

○記入された調査票は、**12月25日（水）までに**、同封の返信用封筒でご返送ください。

○この調査票に関するお問い合わせは、下記事務局までお願いいたします。

問い合わせ事務局 新庄市子育て推進課 子育て企画室 担当 荒澤
電話：0233-22-2111 内線 547（平日 8:30～17:15）

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 児童館・児童センター：児童福祉法に定める、0～18歳未満の子どもに対して健全な遊びを与えその健康を増進し、または情操を豊かにすることを目的とした施設（本市は3～5歳児が対象）（児童福祉法第40条）
- ・ 認可保育施設：児童福祉法による認可を受けた保育施設（児童福祉法第35条）
- ・ 認可外保育施設：児童福祉法による認可を受けていない保育施設
- ・ 事業所内保育施設：働きながら育児を行う人を対象として、企業内あるいはその周辺の場所に設置される託児施設（育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律）
- ・ 認証保育施設：児童福祉法による認可を受けていない保育施設のうち、市の定める基準を満たし、市長が認証した保育施設（新庄市認証保育所制度実施要綱）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|----------|----------|-----------|----------|
| 1. 新庄小学区 | 2. 沼田小地区 | 3. 日新小地区 | 4. 北辰小地区 | 5. 萩野小地区 |
| 6. 泉田小学区 | 7. 昭和小地区 | 8. 升形小地区 | 9. 本合海小地区 | |

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月月 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 () |
|----------|---------|---------|----------|------------|

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係（人や施設）で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | | |
|-----------|---------------|----------|----------|--------|----------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 | 6. 市立保育所 |
| 7. 民間立保育所 | 8. 児童館・児童センター | 9. 認証保育所 | 10. その他（ | ） | |

※施設については、下記一覧を参照。

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|---------------|----------|---------|----------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 市立保育所 | 5. 民間立保育所 |
| 6. 児童館・児童センター | 7. 認証保育所 | 8. その他（ | ） | |

※施設については、下記一覧を参照。

※施設一覧

幼稚園	金沢幼稚園	市立保育所	中部保育所
	大手幼稚園		南部保育所
	新庄幼稚園		泉田保育所
	新庄聖マルコ幼稚園	民間立保育所	パリス保育園
	向陽幼稚園		新庄保育園
認証保育所	新庄ベビーホーム	児童館・児童センター	萩野児童センター
	なかよしこども園		本合海児童センター
	NPO法人はぐくみ保育園		升形児童館
	ひまわり保育園	その他（例）	新庄徳洲会病院附属ピノキオ保育園
	にこにこベビーホーム		託児ルームHUG
	NPO法人オープンハウスこんぺいとう		NPO法人くれよんはうす
	にこにこ東園		地域子育て支援センター

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------------------------|---|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } | ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } | ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | | |
| 5. いずれもない | | ⇒ 問10へ |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ |

⇒ 問10へ

宛名のお子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

<p>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない</p> <p>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である</p> <p>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない</p> <p>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である</p> <p>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</p> <p>6. これまで就労したことがない</p>	<p>⇒ (1) -1、 (1) -2へ</p> <p>⇒ (2)へ</p>
---	--

(1) -1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
-------------------------------	---

(1) -2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

家を出る時刻 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> <input type="text"/> 時
--	--

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

<p>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない</p> <p>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である</p> <p>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない</p> <p>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である</p> <p>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</p> <p>6. これまで就労したことがない</p>	<p>⇒ (2) -1、 (2) -2へ</p> <p>⇒ 問14へ</p>
---	--

(2) -1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
------------------------------	--

(2) -2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

家を出る時刻 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> <input type="text"/> 時
--	--

問13 問12の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい |

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親

- | | |
|---|---|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) | |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに就労したい | |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい | |
| →希望する就労形態 | ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |
| | →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 |

(2) 父親

- | | |
|---|---|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) | |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに就労したい | |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい | |
| →希望する就労形態 | ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |
| | →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 |

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ 2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ

問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<p>1. 幼稚園</p> <p>（通常の就園時間の利用 金沢幼稚園、大手幼稚園、新庄幼稚園、 新庄聖マルコ幼稚園、向陽幼稚園）</p>	<p>2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）</p>
<p>3. 認可保育所 （中部保育所、南部保育所、泉田保育所 パリス保育園、新庄保育園）</p>	<p>4. 児童館・児童センター （萩野児童センター、本合海児童センター、 升形児童館）</p>
<p>5. その他の認可外の保育施設 （託児ルームHUG）</p>	<p>6. 事業所内保育施設 （徳洲会病院附属ピノキオ保育園）</p>
<p>7. 自治体の認証・認定保育施設 （新庄ベビーホーム、なかよしこども園、 はぐくみ保育園、にこにこベビーホーム ひまわり保育園、にこにこ東園 オープンハウスこんぺいとう）</p>	<p>8. 居宅訪問型保育 （ベビーシッターのような保育者が 子どもの家庭で保育する事業）</p>
<p>9. 地域子育て支援センター 修正</p>	<p>10. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）</p>
<p>11. 家庭的保育（保育者の家庭で保育する事業）</p>	<p>12. その他（例：くれよんはうす）</p>

注：上記項目については、本市で行っていない事業も掲載しております。

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。時間は、必ず（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり □ 日 1 日当たり □□ 時間 （ □□ 時～ □□ 時）

(2) 希望

1 週当たり □ 日 1 日当たり □□ 時間 （ □□ 時～ □□ 時）

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

- | | |
|---------|----------|
| 1. 新庄市内 | 2. 他の市町村 |
|---------|----------|

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 子どもの教育や発達のため |
| 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している |
| 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である |
| 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している |
| 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある |
| 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である |
| 7. その他（ ） |

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている ） |
| 9. その他（ ） |

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所（市立・民間立） (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 児童館・児童センター	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	8. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
9. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもと家庭で保育する事業)	12. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
13. その他 ()	

注：上記項目については、本市で行っていない事業も掲載しております。

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 新庄市内	2. 他の市町村
---------	----------

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（新庄市地域子育て支援センターなど）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業（新庄市地域子育て支援センター、パリス保育園地域子育て支援センター、新庄保育園地域子育て支援センター）
 1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度

2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名：□□□□□□□□□□）
 1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度

3. 利用していない

問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい
 1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1週当たり 更に □回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①地域子育て支援センター（育児相談、子育てサークル等への育成支援など）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②わらすこ広場	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③母親教室（プレママ広場）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④子育て教室（こんにちは赤ちゃん事業、すくすく赤ちゃん教室）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤乳幼児相談、発達支援相談（すこやかこども相談）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥家庭児童相談、婦人相談 追加記載	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦放課後児童クラブ（学童保育所）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧子育てサークルなどの団体や母親同士で情報交換できる場所	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

問 22 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で 1 に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 23 にお進みください。

この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった

⇒ 問 22-1 へ

2. なかった

⇒ 問 23 へ

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この 1 年間にに行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。数字は一枠に一字。）。

1 年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	□ □ 日
イ. 母親が休んだ	□ □ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	□ □ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □ 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
ケ. その他 ()	□ □ 日

※「キ. ファミリー・サポート・センター」(地域住民が子どもを預かる事業)

→ 問 22-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日 ⇒ 問 22-3 へ

2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4 へ

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用中の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他 ()

⇒ 問 23 へ

⇒ 問 22-5 へ

**宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を
伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□ □ 日
5. ベビーシッター	□ □ 日
6. その他 ()	□ □ 日
7. 利用していない	

⇒ 問 24 へ

問 23 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他 ()	

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）。

1. 利用したい	計 □ □ 日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	□ □ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	□ □ 日
ウ. 不定期の就労	□ □ 日
エ. その他 ()	□ □ 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問25へ	

問 24-1 へ

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所・児童館・児童センター等） |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援センター等） |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ ） |

問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	カ. その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2. なかった		

問 25 で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒ア. 以外を選択した方は 問 26 へ

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

文章修正

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館 ※1	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
			→ 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター ※3	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

注：現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館 ※1	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
			→ 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター ※2	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

※2 ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）

問28 問26または問27で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 31 へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

(2) 父親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
---------	---	----	---

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
---------	---	----	---

問 30-5 お勤め先に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

(2) 父親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

